

## 足尾 神子内川黒沢右俣～左俣

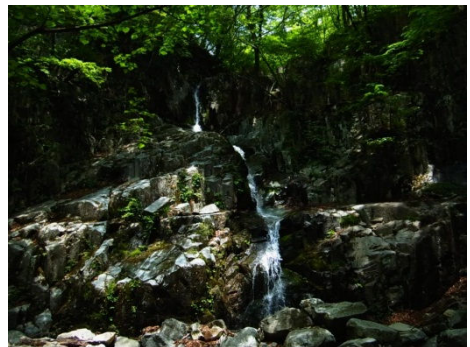
大田原

【日時】 2013年5月27日(月)

【メンバー】大田原

平日クラブは今日も行く。一人でも行くのだ！と、一人寂しく沢はじめ。日光宇都宮道路から日足トンネルを越えるとあっという間。自宅から一時間半とかからない。

足尾の森は美しい。国道122号からすぐのゲート前に車を止め、沢の空気を胸いっぱい吸い込む。背後の国道はせわしなく車が往来するのでうるさいし恥ずかしい。隠れるように沢装備を身に着けて早々に出発する。林道はわずかで分岐し、直進してすぐのところから入渓。小滝をルンルンと越えると透過型砂防堰堤登場。自分を透過させて通過し、わずかの歩みで本日最初のアトラクション、8mの滝が現れる。右をへつるように取りつき、慎重に直登。すぐ二俣なのだが、左俣の出合があまりにショボくて行きでは見過ごしてしまった。小滝を越えるとメインディッシュの連瀑地帯突入！初めの5m滝を右から巻くように登り、落ち口にクライムダウンしようとしたが、ちょっと渋いので飛び下りた。小滝二つを越えて一息つく。枝沢を見送りワクワクしながら次の連瀑へ。5mは左から巻き、8mは簡単に直登。3つ目のトイ状は落ち口で右のスラブに慎重に足を運んで越えた。8mスラブ滝は水流の中を突っ込むが中程で行き詰る。軍手で濡れたスラブを磨きながらフリクション頼みに左の乾いたスラブへ移ろうとしたところでバランスを崩し、5m位滑り落ちる。猛省。肘を打ったが行動に支障ないのですぐに左のスラブ基部にルートを取り直し、そのままスラブを直上して越えた。ここを越えるとあとはひたすらゴーロ歩き。飽きるほど歩くと立派な道路に出た。せっかくなのでハイカーのふりをして半月山を往復。日光の眺めがきれいだった。観光客の目を気にしつつも駐車場の柵を乗り越え登山道に合流すべく小尾根を下る。足尾への登山道は廃れているのか笹に埋もれていた。適当なところで左俣目がけて下降。すぐに水流が出るが、落ち葉に埋もれていて歩きにくい。滝はまだかかと下り続けると石積みみの堰堤。不思議な気分でクライムダウン。再び下りに飽きてくる頃3段20m滝。柱状節理で構成された滝でクライムダウンは難しい。左岸から2ピッチの懸垂下降を行う。



【左俣の3段20m滝】



続いての2段8mは右から慎重にクライムダウン、人工的な石橋でできた3m滝も足の短い私は少々苦労したがクライムダウン可能だった。そこから少々の下りで二俣に戻る。二俣下の8m滝は左岸に立派な巻き道があったのでこれを利用して下れた。

この流域は釣り師も多く入渓するようで、巻き道にはトラロープもみられた。沢自体は足慣らしにちょうどいい感じだったが、週末だと釣り人とバッティングしてしまうかもしれないなあ。

【グレード】 滝を直登するなら2級下?

【行程】 ゲート(6:15)～入渓点(6:25)～二俣(6:45)～連瀑上(7:30)～道路(9:05)～半月山(9:30)～下降開始点(10:15)～二俣(12:05)～ゲート(12:30)

【地図】 中禅寺湖

